

校長室だより  
NO. 41  
令和元年12月16日

# すべては光る

梅園小学校長  
たか すりょうへい  
高 須 亮 平

## 学校評議員会・民生委員との懇談会で2学期を振り返る

12月12日(木)、本年度第2回の学校評議員会を開催しました。この学校評議員会の趣旨は、学校の教育方針や実際の経営状況、また子どもの学びの様子等について、第三者(学区・保護者の代表)から意見を幅広く聞き、学校経営を振り返り、よりよくしていくためのものです。日頃より学校評議員さんには、行事などの折に来校いただいたり、子どもたちの通学を見守っていただいたりしています。そのような中からのご意見やご質問ですので、学校としては大切に受け止めています。



学校評議員の皆様

次が本年度の学校評議員の皆さんです。

(梅園学区総代会長)  
(梅園学区社教委員長)  
(梅園学区主任児童委員)  
(PTA会長)  
(PTA副会長)

会の中では、まず、私が本年度の学校経営方針について簡単に説明させていただきました。その中では、1学期の現時点までの学校の状況等、具体的には、2学期の教育方針、学力調査の結果、夏・秋の部活動の大会の結果、委員長の任命、学芸会、山の学習、修学旅行、スマホのトラブルの注意などについて説明しました。

その後、委員の皆さんから経営方針や子どもたちの様子についてご質問、ご意見をいただきました。その主な内容は次の通りです。(○:ご意見・ご質問、▶:回答)

### 【キッズデイズと部活動】

- キッズデイズはこれから定着していくのか?低学年であったり、働いているお母さんは困っている声も聞いている。
  - ▶ 夏の大会は暑さのため秋に移されましたので、部活動が続く限りキッズデイズは続けられると思います。部活動については、岡崎市はなくなることはなく、続けていく方針です。部活動がなくなれば、キッズデイズもなくなるのではないかと思います。
- 岡崎の部活動は続けられると聞いて安心したが、今後はどうか。部活動は部活動ならではのよさがある。わたし個人としては続けてほしい。
  - ▶ 豊橋や蒲郡、名古屋などの小学校の部活動は数年の内になくなっていきます。将来は岡崎だけが部活動があることになるかもしれない。なくす前に、全員加入制をはずしていく議論がされると思います。ここで、保護者の方々にご理解いただきたいのは、部活動は、先生たちの勤務時間外の時間で行っていることです。全くのボランティアなのです。そのため、現時点で部活動がなくなることはありませんが、実施時間などが少なくなってくる可能性は大いにあります。

- 部活動の外部委託などはどうなっているか。
  - ▶ 部活動の外部委託という方向ではなかなか進んでいません。進めるためには、できる限り部活動に協力していただける方が増えてくると、部活動の今後の方向性が見えてくると思います。それもボランティアではない、きちんとした形が求められます。その他、クラブチームを作り、学校の部活動と切り離して考えていくのもよいと思います。

#### 【学芸会】

- 学芸会のライオンキングはよかったが、学芸会の演目はどのように決めているのか？
  - ▶ それぞれの学級・学年の子どもの状況を捉えて、劇の内容を通して子どもたちが成長していけるようなものを選定しています。そのために、過去の作品を調べたり、他校から情報を入手したりして、自分の学級・学年に合ったストーリーを考えて決めています。
- 最後の「うしろの……」もとてもよかったが、5年生が終わると観客が減ってしまったのは残念。5年生を最後にしたらどうか。
  - ▶ 6年生の劇のときもかなり多くの観客の方が残っていました。最近では一番多く残っていたと思います。それだけ期待していただいていると思います。減ったと感じたのは、学年から学級に移ったからでしょう。5年生が最後という声も聞いていますが、学校の行事ですし、6年生のがんばりはすばらしいものがありましたので、6年生が最後と考えています。今年度の劇を見ていただければ、そのことは分かると思います。

#### 【いじめ・不登校】

- 2学期の不登校やいじめの状況はどうか。
  - ▶ 不登校について、その1人が修学旅行に参加できたりして、状況としては前向きです。専門家の指導を受けたり、家庭の様子をうかがったりして、子どもの状況を捉えながら、焦ることなく着実に進めています。
  - ▶ いじめについて、2学期は子ども間のトラブルはありましたが、大きな問題になることはありませんでした。これは、保護者の方々が心配なことがあるとすぐに学校に知らせてくれたことが大きな要因だと思います。全国学力・学習状況調査の意識調査でも、本校の子どもは「学校のことを家庭でよく話す」ことについて、全国平均より14.2ポイントも高い結果が出ています。そのことがとてもよい傾向だと思います。
  - ▶ この2学期は全般的に学校での子どもたちの生活は落ち着いていました。細々とした課題や心配な点はありませんが、きちんと対応できるようになってきたと思います。

この翌日の13日（金）、民生委員の方々と学校との懇談会も開催しました。この会では、子どもの個人的な事柄を含めて取り上げて、具体的な指導についての協議をしました。普段から子どもたちと接していただいていますので、とても詳しい内容を聞くことができました。その中で、最近、子どもたちが挨拶をするようになってきたと、うれしそうに話していただきました。このことは、これまでの課題でもあり、学校の喜びとして捉えさせていただきました。そのような中で、民生委員さんをはじめ、多くの皆様のご支援があって梅園小学校が成り立っていることを強く感じます。



民生委員の皆様